

令和5年度 指定管理者 評価報告書

No.	22	評価区分	Ⅱ 観光施設、産業振興施設
施設名	飛騨市宮川温泉おんり〜湯、飛騨市まんがサミットハウス、飛騨市カフェテリア白木ヶ峰、飛騨市アゴラ広場	所管課	建築住宅課
指定管理者	株式会社 飛騨ゆい	地域名	宮川町

1 施設の概要

施設所在地	飛騨市宮川町杉原116
設置目的	地域資源を活用した都市住民との交流を通じ、地域の活性化と産業の振興を図る。
施設の概要	宿泊及び入浴施設（館内に食堂・プール・まんが館、屋外にRV・ドローンパーク）

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成18年4月	募集の方法	公募
評価年度の属する指定期間	令和3年度 ～ 令和7年度（5年間）		
利用料金制	有り		

3 職員の配置

配置人員	常勤	役員1人 月給職員3人 時給職員16人
	非常勤	時給職員9人

4 施設利用者の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数（人）	9,604	9,475	13,599	15,449
前年度増減比（%）		-1.3%	43.5%	13.6%

5 業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
利用者数 15,500人	利用者数15,449人 達成率99.6%

6 モニタリングによる意見及び苦情等の把握と対応状況

アンケート方式	手段	件数
アンケート方式	アンケート	44 件
その他の方式	手段	件数
利用者等からの意見と対応	要望・意見・苦情	対応
指定管理者に対する意見	① 食事の量が多くて食べきれない	量を調整するよう食堂に伝えた
	② カメモシが多い	こまめな採集、スプレーにて対応
	③	
市に対する意見	① 特になし	
	②	
	③	

7 地域との交流・連携の取り組み

取り組み	実績及び評価
地域行事への積極的な参画	観光協会行事である宮川街道沿いアジサイの苗植え、草刈り作業参加や地元高齢者を対象にした買い物支援バス送迎

8 指定管理者からの提案方策の実施状況

取り組み	実績及び評価
・温水プールを利用したアクアウォーク教室 ・RVパークの活用	・毎週金曜日2グループ計15～20名 ・鮎釣り客の利用者増

9 自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
特になし	

10 人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
業務に関する各種研修	警察署から講師を招いて法令講習を開催

11 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	58,323	59,901	67,303	71,944	
指定管理料	33,000	33,000	33,000	33,000	
利用料金	9,663	10,639	13,217	13,367	
純売上高	11,449	11,577	16,879	21,215	
その他	4,211	4,685	4,207	4,362	
支出	57,445	59,895	66,685	72,384	
売上原価	5,741	5,952	8,357	10,267	
人件費	18,803	18,288	19,211	20,461	
光熱水道費	13,416	15,213	18,874	20,800	
設備保全費	4,155	4,337	4,339	4,550	
修繕費	803	488	662	393	
備品消耗品	1,671	1,292	1,539	1,886	
清掃費	473	458	596	822	
その他管理費	807	2,339	2,242	2,665	
運営費事務費	4,559	3,740	4,026	8,241	
その他	7,017	7,788	6,839	2,299	
指定管理業務収支	878	6	618	△ 440	
自主事業収支					
全体収支	878	6	618	△ 440	

※指定管理料が0円の施設の自主事業収支は、指定管理業務収支に含まれるものとする。

12 収入確保に対する取組

取り組み	実績及び評価
流水プールを利用したアクアウォーク、食堂(鮎料理)、RVパーク及びドローンパークの利用促進	施設利用者15,449人(対前年度比13.6%増)

13 経費削減に対する取組

実施内容	実績及び評価
経費、原価意識の共有と職員に意識の向上を図る	原価率48.45%(対前年度比▲1.1%)

14 指定管理者の評価

指定管理者制度運営委員会での審査を経て決定された最終評価

大項目	評価		評価に対する内容
平等利用の確保(10)	c	(4)	・常連客を優先することなく平等な利用 ・特に特筆すべきことなし
施設の効用の発揮(25)	b	(19)	・季節に応じた企画・PRを実施している ・特に鮎釣り客の確保に尽力している ・まんが図書館は、話題作などを研究し、老若男女が楽しめる作品を揃えている。
安定した管理能力(20)	c	(10)	・従業員が少ない中、ぎりぎりの体制ながらも適正な管理を行っている。 ・早急な人材確保が望まれる。
経費の縮減(20)	c	(10)	・縮減できるところは縮減し尽くしているが、施設の老朽化、物価高騰などの不可避の要因で経費が増加している。
自主事業等及び各課で定める項目等(25)	c	(13)	・温泉施設として重要な衛生管理について、徹底した清掃など、できることに取り組んでいる。
総合評価	C+	(56)	赤字となっているものの、施設の老朽化、物価高騰の中でできる限りの縮減に努め、収入確保に向け季節に応じた情報発信など努力が見られる。更なる来場者増の取り組みに期待する。